

経過	手術4日前～手術2日前	手術前日	手術当日	集中治療室から病棟へ	手術後9日目	手術後10日目～(退院日)
入院日数	入院1～3日目	入院2～4日目	入院3～5日目	入院10～12日目	入院12～14日目	入院13～15日目
月/日	(/ ~ /)	(/)	(/)	(/ ~ /)	(/)	(/)
達成目標	1.手術の必要性を理解し同意している。	2.手術に挑む体制が整っている。	3.万全な体調で手術を受けられる。	4.合併症が無く、退院することができる。 5.リハビリがスムーズに進められる。		
治療 処置	●9～10時頃より医師の回診があります。 (放送が入りますので、自己管理手帳を準備してベッドに横になってお待ちください)			●胸や足の付け根の傷にはホッチキスのようなものが付いています、術後7日目に回診で外します。(傷の治癒状態により処置が延期になることがあります) ●胸や心臓のまわりにたまった水を抜くために、みぞおち付近から管が入っています、排液の量や色などをみて抜くかどうかを回診で決めていきます。		
点滴	●医師の指示がある場合は、点滴を開始します。			●食事・水分が摂取できていれば、医師の指示のもと点滴が終了します。 ●抗生剤の点滴を術後3日目まで行います。状態により延長する場合があります。		
内服薬	●持参した薬は一端お預かりします。中止薬は()です。	●21時に下剤の内服をします。	●内服しません。	●血栓予防のためワーファリン量を調整します。 ●看護師が食事時に内服薬を渡しに行きますが、退院へ向けて内服薬を自己管理していきます。		●退院日に看護師から退院処方をお渡しします。
検査	●手術前に必要な検査が終わっていない方は、その都度ご案内します。	●輸血に必要な採血を行います。		●採血やレントゲン検査、心臓超音波検査、冠動脈CT検査など必要がある場合はお知らせします。		
食事	●医師の指示のもと(心臓食・糖尿病食・透析食)が開始となります。 ●基本的に病院食のみとなります。	●21時以降は絶食です。(水かお茶は飲めます。)	●6時から絶飲食です。(うがいのみ可能です。)	●全粥食が出ます。(食事摂取状況をみて、食事内容や形態を変更していきます) ●飲水目標は1000ml/日です。状態により飲水制限が必要となる場合がありますため、看護師に確認してください。		
活動	●医師の指示で活動範囲に制限があります。(病院内自由・病棟内自由・ベッド上)			●歩数計を付けて病棟内を歩行しますリハビリ目標歩数は500歩/日です。	●退院までのリハビリ目標歩数は8,000歩です。 ●弾性ストッキングは4000歩/日以上を2日間できたら着用不要です。	
清潔	●医師の指示のもと(入浴・シャワー・身体拭き)のみ可能です。	●ヘそのコマを除去します。		●病棟で身体を拭きます。	●身体の状態に合わせ、シャワー浴まで進めていきます。	
説明	●医師からの説明があります。 (月 日 : ~) 手術の説明を聞くご家族はキーパーソンを含めて3人までとさせていただきます。 ※緊急手術等により時間が遅くなる場合もあるため、あらかじめご了承ください。	●麻酔科医より麻酔の説明があります。 ●手術室の看護師から説明があります。	●ご家族は手術1時間前までに来棟をお願いします。 ●手術中は家族控え室で待機となります。 ●手術後は医師から病状説明を聞いた後、集中治療室で面会できます。	●退院目標は術後10日です。(状態によって退院日が前後することがあります。)		●退院までに本人とご家族の方へ 栄養士、薬剤師から退院後の食事・内服薬について説明があります。予約制となっておりますので都合のいい日程を調整します。 ●1日3回、6時・14時・20時に検温の放送が入りますので、看護室前の血圧計で測定し、手術前に使用していた自己管理手帳に記入してください。 ●1日1回、6時に体重測定があります。看護室前の体重計で測定し、自己管理手帳に記入してください。
備考	●入院中は自己管理手帳をお渡ししますので、1日3回の検温の値を記入していきます。 (6時、14時、20時にお部屋に放送が入るので、看護室前の血圧計で測定をお願いします) ●6時に体重測定があります。	●集中治療室に持って行く荷物の確認を行います。 荷物は一つにまとめ、手術に必要な物は一度お持ち帰りください。	●コインロッカーを使用する方はお声がけ下さい。 ●ディスポショーツ1枚と術衣に着替えます。金属類等体に何も付けずにお待ち下さい。	●診断書が必要な方は、平日8:30～17:00に5階東病棟クラークにお申し込みください。(土日・祝日の受付はおこなっておりません。)		